

## 「防衛力」と「外交力」の強化で、日本の平和を守る！

●新たな戦争の態様（宇宙・サイバー・電磁波領域、無人機、極超音速兵器等）にも対応できる国防体制を構築します。自衛隊員の処遇を改善します。

●戦略三文書を前倒しで見直します。

●衛星と海底ケーブルの防御に注力します。

●デュアルユース技術による防衛関連産業の育成と民生分野へのスピナウトを推進します。

●「FOIP」の進化による同盟国・同志国との連携強化、「CPTPP」の加盟国拡大、「日・EU経済連携協定」の活用など、主体的に多角的な経済外交を展開します。

## 今を生きる日本人と次世代への責任を果たす！

●「日本国憲法」と「皇室典範」を改正します。

●外国から日本への投資の安全保障上の審査体制を強化するために、「対日外国投資委員会」を設置します。

●インテリジェンス関係省庁の司令塔として、「国家情報局」を設置します。

## Ⅱ 高市早苗首相演説に 聴衆の人もSPも涙した…



### 【演説/東京都】「演説を聞いた市民の声」

「2歳の息子と視聴しました。こんなに日本の未来に希望が持てる総理が今いて下さることに感謝しております。」

「『ギリギリでも過半数だからなんでも出来ると言うわけでは無い』『委員会で委員長が野党であるとなかなか法案が通らない』という事を知らない人達が多いと思います。」

「初めて、わかりやすく国会の様子、日本国の政策の決定が総理大臣だけの思いで決まらないと言う事を学ぶことができました。TVだけの情報では観る事、知る事のできない内容でした。」

### 【東京・秋葉原で第一声の演説】「演説を聞いた市民の声」

「国を真剣に純粋に考えている人間の言葉は、何と分かり安く、何故か自然に涙が出る。彼女の右手に旗がある。日本の心と書いてある。」

「新たな夜明けを感じますね、行く先々での演説に、理論づくめの解説に、何故、今選挙をしなければならないのか理解出来ました。」

「日本は危機にあります。危機であればあるほど国民は冷静に判断しなければなりません。情熱と理性を持って日本を守り抜きましょう。」

「ヤジの自由は聴きたい人の自由より上なのだろうか…？」

「後ろの方で騒いでいる連中は選挙妨害で、即逮捕すべきだ！ 言論の自由を言う前に、聞く人の権利を守れ。いつまでも子供みたいにゴネているから国民に見捨てられるんだよ。オールドメディア、テレビマスメディア良く考えてくださいよ。でないと、もう見捨てられますよ！」

# ASADA 通信

Vol. 118

2026年2月

## 今月のテーマ

I 高市早苗首相が  
強く豊かな日本に変える!!  
「世界の真ん中で咲き誇る」  
高市政治が日本の国内と国外の  
難局を突破する！

II 高市早苗首相演説に  
聴衆の人もSPも涙した…

想いをのせて 感謝 ありがとう

2026年スタートから早くもバレンタイン月を迎えました。例年ならば2月14日直前に着くようにASADA通信の作成をして参りましたが、どうしても皆さまにお伝えしたい事があり例年よりも早めました。どうぞご理解下さい。今年は六花亭さんのビターチョコレートが復活いたしました。



## ～ はじめに！～



日本は今、確かな答えが見えない中のいる。少子高齢化は止められない。一方、国際競争は益々厳しさを増し、安全保障環境も不安だらけの中に立たされている。

しかし、一方では、テクノロジーの進化や地政学の変化が日本に新しい可能性をもたらしているのも事実だ。その複雑な中で舵を握る高市早苗首相という強い信念のリーダーの姿である。

高市首相は就任からわずかの期間で、外交、経済、社会保障まで幅広い課題に驚くべきスピードで手をつけてきた。



日米関係の再構築、台湾との実務協力、ASEANとの連携。そして、中国との距離感の取り方。

どれも一步間違えば、緊張を招く恐れがある。高市首相は逃げない。必要なメッセージを明確に発信し続けている。それは、日本の立ち位置を世界の中で示すという意思表示なのだと思う。



経済対策でも物価対策と財政規律、成長投資という相反するテーマの間で、生活者と将来世代の両方を守ろうとする姿勢が見える。

改革は痛みを伴い、結果もすぐには出ない。それでも政治に求められるのは、困難から目を背けず、未来に耐えうる仕組みを残すことだ。高市首相が政治家として一貫してきたのは、その責任を自ら引き受ける覚悟だろう。

これから日本がどの方向へ進むのか、誰にも読み取れない。それでも、高市首相は“迷ったまま止まらない”という強さがある。熟考し、決断し、その結果を背負う。その政治姿勢は、不確実な時代にこそ求められるのだろう。

## 「日本はまだ選べる」「日本はまだ成長できる」

未来に向け、私たちが、どんな国を望み、どんな未来を築くのか。その選択は政治だけではなく、一人ひとりの判断にも委ねられている。

人は希望があれば前向きに生きていける!!



サラリーマン  
川柳

夢に見た タワマン買った 夢を見た



株式会社 ASADA  
オフィス

住所：〒302-0015 茨城県取手市井野台1-7-28 E-mail: officeasada220@gmail.com  
TEL: 0297-72-2401 FAX: 0297-72-6217 URL: https://officeasada.com

代表取締役 麻田 春江





# I 高市早苗首相が 強く豊かな日本に変える!!

「世界の真ん中で咲き誇る」

高市政治が日本の国内と国外の難局を突破する！



今なぜ？  
衆議院を解散し選挙するのか？

現在の自民党と・日本維新の会の与党が465総定数の過半数となる233議席を確保できていない。

それは…

石破氏が率いた自民党は2024年衆院選で当時連立を組んだ公明党と合わせて過半数を取れなかった。

そして…

石破氏は任期中に退任表明をし、高市自民党総裁が生まれ、高市早苗首相となった。

しかし、議席は過半数に満たない不安定なままの状態だった。

日本を思い、日本人を思い、政策を考え過去に類を見ない政策。「積極財政」、増税ではなく投資など、次から次へと素晴らしい法案を出しているが、その法案を実行しようとしても、法案（法律案）提出の要件がある。

国会で法案を提出し、審議を経て、衆議院又は参議院の議長に提出される。解散前だと野党の議長となる。なので法案が通してもらえない事を予測して、解散総選挙となった訳だ。

NHKはじめ民放テレビ、各新聞社は、歪曲（わいきょく）報道をしている。

事実や情報をわざわざ歪めたり、ねじ曲げたり、一部分を切り取り、それに合った顔写真を貼り付けたりして伝えている。テレビも新聞も繋がっている。こぞって視聴者を誘導している。この事は今の世の中の現実だ。

テレビでは、30日と31日は全く違う報道をしていた。

30日は、高市降ろしが目立っていた。しかし、31日は急に “ 自民党は他党より高評価 !! 自民党は大丈夫 ! ” この報道で、支持率は上がっている？投票率も上がるのでは？と…

**みなさま、これは「罨」かもしれない。ウソの報道を聞いて「ああ、自民党は大丈夫か！私が投票に行かなくても大丈夫だ〜！」と思わないで！**

～1998年7月13日【時事通信社】～

かつて、橋本首相が参院選で自民党が惨敗したことで退陣を表明した。この時も同じ事が起きていた。

～ 高市早苗の政策 ～

「危機管理投資」と「成長投資」で「強い経済」を実現！

これまでの「経済・財政政策」を「責任ある積極財政」に大きく転換します。

様々なリスクを最小化する「危機管理投資」、先端技術を開花させる「成長投資」などにより、皆様の「安全・安心」を確保するとともに、雇用と所得を増やし、消費マインドを改善し、事業収益が上がることで、税率を上げずとも税収の増加に向かう「強い経済」を実現します。

## ●食料安全保障の確立

全ての田畑をフル活用できる環境創りとともに、輸出促進や先端技術の活用などにより農林水産業・食品産業の成長産業化を急ぎ、需要と供給の両方を強化します。日本が世界トップレベルの技術を誇る完全閉鎖型植物工場や陸上養殖施設を国内外に展開します。

## ●エネルギー・資源安全保障の強化

電力を安定的に安価に供給できる対策を講じ、暮らしと産業を守ります。日本が生んだペロブスカイト太陽電池の普及、次世代革新炉とフュージョンエネルギーの早期社会実装、冷媒適用技術や光電融合技術など「省エネ技術」を支援します。レアアースなど「国産資源開発」「国際資源共同開発」にも着手しています。

## ●現在と未来の生命を守る令和の国土強靱化対策

国・自治体によるシミュレーションによりリスクを総点検し、衛星データ・A I 解析・電磁波・ドローン等のテクノロジーも活用しながら、防災対策を抜本的に強化します。

## ●サイバーセキュリティ対策の強化

昨年成立した『サイバー対処能力強化法』の下で、深刻化する脅威に対する防止・抑止を実現するとともに、社会全体のサイバーセキュリティを向上させます。偽情報対策にも注力します。

## ●健康医療安全保障の構築

ワクチンや医薬品については、原材料・生産ノウハウ・人材を国内で完結できる体制を構築します。「再生・細胞医療、遺伝子治療分野」「革新的がん医療」「認知症治療」等に係る研究開発を促進します。「医療・介護等支援パッケージ」を補正予算で措置しました。「攻めの予防医療」も推進します。

## ●成長投資と人材力の強化

高市内閣で定めた「戦略17分野」をはじめ、日本の優れた技術を活かしたビジネス展開の促進、基礎研究分野を含めた人材力や研究開発力の強化、スタートアップ支援の強化により、「新技術立国」を実現します。



「全世代の安心感」を日本の活力に！

昨年末に成立した補正予算の早期執行を促し、物価高対策を着実に進めています。

●育児・子供の不登校、介護が原因の離職を減らすため、ベビーシッターや家事支援サービスの利用促進に向けた負担軽減に取り組みます。標準的な出産費用の自己負担を無償化します。

●「社会保険料の逆進性」に苦しむ中・低所得の方の手取りを増やす「給付付き税額控除」の制度設計を進めます。

●地域医療・介護等の基盤を守るとともに、持続可能な社会保障制度を確立します。



地方の大きな「伸び代」を活かす！

47都道府県どこに住んでいても、安全に生活することができ、必要な医療・福祉や高度な教育を受けることができ、働く場所がある。私が目指す日本の姿です。

●地域からの提案に基づく産業クラスターを各地に戦略的に形成し、日本列島の隅々まで活発な経済活動が行き渡る国を創ります。

●奈良県の立地競争力を高めるとともに、地場産業の高付加価値化や、県産品の国内外市場への販路開拓を応援します。

→ 4面につづく

